

7.5.2025号

# 包括あんまだより

# 春

新緑が目にもまぶしい季節となりましたが皆様、いかがお過ごしでしょうか。今年も活気あふれる浜松祭りが終わりました。凧揚げや御殿屋台など楽しめましたか？地域の祭りを継承していくことの大切さを毎年、感じています。

新たな年度となり、新入生や新社会人が新しい生活をスタートさせています。当センターもケースに関わりながらその背景にある地域課題の把握や解決に努めています。昨年度は地域防災について共有や情報交換をする圏域地域ケア会議を開催させていただきました。私たちの知らない地域の情報が沢山得られました。今年度は東社会福祉協議会と一緒に地域課題を抽出し、圏域地域ケア会議を開催していきます。皆様より地域にある課題について率直なご意見をいただきたいと思っています。今年度も地域に寄り添い、皆様が住み慣れた地域での生活が継続できるよう支援をさせていただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

地域包括支援センターあんま職員一同

## 【職員体制】

保健師1名、看護師1名、主任介護支援専門員2名、社会福祉士2名（うち、1名センター長との兼務）、事務職員1名

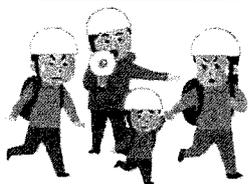
## 認知症ひとり歩き模擬訓練

令和7年2月1日に中ノ町地区の国吉町にて認知症ひとり歩き模擬訓練を行いました。自治会や民生委員、シニアクラブ等が参加され、高齢者に扮した包括職員を相手に「驚かせない」「急がせない」「自尊心を傷つけない」の三つのないを意識しながら声掛けをされていました。参加者の方からは「近隣住民同士も挨拶したり話すことも少なくなったので徘徊しているかもしれない人に声かけるのは訓練でも緊張した。訓練が出来てよかった」との感想をいただきました。

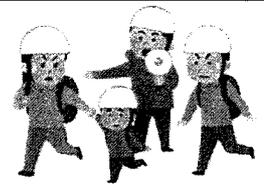
令和7年2月27日に訓練に参加された方で集まって意見交換会を開催しました。参加者からは「先日の模擬訓練では認知症の人が徘徊しているとわかっている状態で声掛けをしたが、相手に怪しまれずに声掛けするのはとても難しい」「気軽に声掛けが出来る為に見守りをしている人だとわかるように襷などがあれば認識されやすいのではないか」という意見がありました。

意見交換会での意見を基に反射材付の「地域見守り中」と印字された襷を作成し、4月13日に国吉町の白柳自治会会長へ贈呈させていただきました。地域のみんなで声掛け合えると防犯にもつながりますので日頃から気軽に声掛けできる地域づくりをみんなで意識していきましょう。

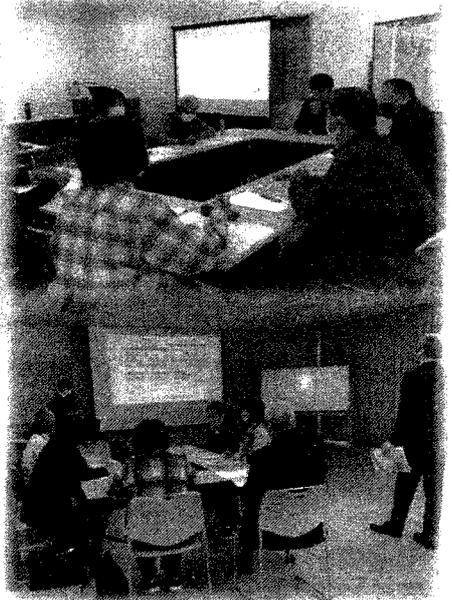




# 地域ケア会議 ～減災プロジェクト～



近年、自然災害の頻発に伴い、地域社会における減災対策が一層重要になっています。災害時にどのような対応が出来るか？自分の住んでいる地域の災害リスクを理解するために令和7年3月13日に蒲地区、3月12日に中ノ町地区、3月17日に和田地区で圏域地域ケア会議を開催しました。



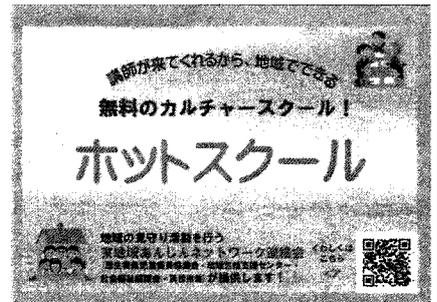
災害について話し合う前に東行政センターの総務グループの方を講師に招いて出前講座を行い。参加者は避難計画を作成しました。災害時に一人ひとりが安心して生活できるよう、地域全体で支え合う仕組みを作ることが大切です。この取り組みを通じて、住民同士の絆を深め、災害に強い地域を築いていきたいと考えます。

## ホットスクールのご案内

### ご利用方法

- ① **スクールを選ぶ** QRコードよりご希望のスクール内容を選ぶ。
- ② **申込み** 申込みボタンを押して必要事項を入力し、申込み。
- ③ **連絡が来る** 運営者より連絡がきます。
- ④ **準備をする** スクールが決定したら、会場の確保、参加者への連絡をして下さい。
- ⑤ **スクールを開く**
- ⑥ **終了報告をする**

令和6年度、あんま圏域では15団体がご利用をされています。今年度に入り、すでに6団体の予約も入っていてリピーターの方もみえます。当センターまでお気軽にお問い合わせください。皆様、どうぞ、ご活用を！！



## 特殊詐欺にご注意下さい

当センター圏域内においても、詐欺被害が発生しています。電話で『お金』『カード』『暗証番号』等を聞いてきたら詐欺の可能性あります。電話があった際には家族や警察に相談し、身を守りましょう。

## 地域包括支援センターあんま

地域包括支援センターは、浜松市より委託された高齢者の皆様のため、よろず相談所です。ご本人やご家族、お知り合いの方からのご相談を受け付けております。  
営業時間：月曜日～土曜日 8:30～17:30  
木曜日 19:00まで営業

# 053-423-2701